

がんばろう、日本！

東日本大震災 三田市議会の取り組み

三田市議会は議員の私費で義援金 50 万円を東日本大震災兵庫県募集委員会を通じて被災地におくりました。復興には長い時間がかかることから、三田市議会は毎月 11 日に街頭募金活動を行うことにしました。

市民のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いします。



4月11日にフラワータウン駅周辺で行った募金活動では43,694円が集まりました。ご協力ありがとうございました。

かつて三田市議会に野球部があった。阪神地区の市議会で集まっては試合をし、三田がよく優勝した。福中一民(元議員)さんがキャッチャーで、ピッチャーは私。守備にまったく期待できなかったから、三振さえ取れば、勝てた。歳もそれほど変わらぬ若いコンビは「常勝バッテリー」の称号をいただいた。

昭和52年3月の予算議会。当時の三田市は、過年度の甘い財政見通しが影響し、財政破綻宣言をする瀬戸際まで追い込まれていた。にもかかわらず、当時の市長が提出してきた予算案に本気で財政再建をする覚悟はみられなかった。市役所の経費ではなく、市民の福祉に関する経費を切り捨てていたのである。

そこで、市長が提出した予算案を議会の有志で修正することを提案。私が代表してその理由を本会議場で説明することになった。



三田市職員のラスパイレス指数(国家公務員給与を100とする)は当時122と高かったから職員給与を削減し、その財源を障害者や母子家庭などの福祉手当の充実にあつちやうとしたが、われわれの案を「小手先」「安易」として



夜明けの議会 坂の上の雲 ～予算案をめぐる～

反対の立場をとった福中さんと激しく議論を戦わせた。修正案がなんとか可決にいたったとき、時計の針は午前4時36分を指していた。福中さんと私は普段からたびたび対立していた。人間関係においてではない。政策論争において、である。

予算議会で紛糾したその年の10月に私は副議長になったが、奇しくも福中さんは議長になられた。

そのため、周田からは「あの2人で議会運営ができるものか」などと揶揄されもしたが、お互いそのあたりの機微は心得ていたからかえってスムーズにやれたと思う。国鉄福知山線の複線電化や三田市の財政再建など多くの案件を処理できた。仕事が済むと、2人でよく飲みに行った。

思い起こせば昭和46年、三田銀座のお好み焼き屋「まる正」で青年会議所の仲間たちに市議会議員の補欠選挙に担ぎ出されたのがはじまりだった。

ニュータウンとダム開発構想に対する3万3000人の三田市民の期待と不安一。

あの時代、坂の上の雲を見上げながら、町中いたるところその話題で持ちきりだった。若かった私は情熱でいっぱいだった。仲間もきっと同じ想いだったのだろう。

(まつぼろたけお 松原丈夫さん、元三田市議会議員)

キッピーとあそぼ



三田市議会の議員定数は24人から何人になったでしょう？

正解者の中から抽選で3名様に三田市特製キッピーストラップ(非売品)を進呈します。お名前、(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読まれた感想をお書きの上、5月31日(必着)で以下のいずれかにお送りください。

【送り先】

- ①(メール) gikai_u@city.sanda.lg.jp
- ②(ファクス) 079-564-2992
- ③(ツイッター) @sanda_shigikaiのダイレクトメッセージにて

・いただいた個人情報は厳重に管理・保護いたします。
・当選者の個人情報(ペンネーム記載なき場合はお名前)を掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

編集後記

議会広報委員会

三田市議会だよりをリニューアルしました。すべての三田市民のみなさまに手に取って読んでいただきたい。「見える」「聞く」「つなぐ」をキーワードとし、市民のみなさまと議会を強くつないでいきたいとの思いから、愛称も「つなぐ」にしました。市民のみなさまに愛される市議会だよりをめざします。

今回は子育てママ特集ということで、多世代交流館「ふらっと」にお邪魔させていただきました。有意義なお話を聞かせていただき感謝申し上げます。

[委員長] 美藤和広 [副委員長] 笠谷圭司
[委員] 森本政直 長谷川美樹 福田秀章
野上和雄 坂本三郎 平野菅子 厚地弘行
[議会事務局] 森鼻大介 伊藤昌輝
(H22年度/千原洋久 森貴志)

市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。



http://twitter.com/sanda_shigikai ✉ gikai_u@city.sanda.lg.jp



この広報誌は環境保護のため、植物油インキを使用しています。